

講義形式
①司法書士試験のための法学入門【全1回・2時間】



【eボード・スタジオ収録講義】
 司法書士試験の全体像を全司法書士試験の全体像を全1回でつかむ入門講座です。

【eボード・スタジオ収録講義】
 新竹下合格システムの「幹」となるカリキュラムです。司法書士試験合格に必要な知識の基礎固めを行っていきます。

2020年合格目標「ベーシック本科生A・B」「アドバンス本科生」でお申込みの方は、無料でご利用いただけます。

講義形式
③基礎・実力養成講座【全180回・約70分/回】 ※テーマにより講義時間は異なります。
 【民法・不動産登記法/全84回】 【商法・商業登記法/全45回】
 【マイナー科目/全51回】民事訴訟法・民事執行法・民事保全法(21回)、供託法・司法書士法(9回)、刑法(12回)、憲法(9回)

改正民法完全対応!
&
民法・不動産登記法
全講義を再収録!



講義形式
【待望のライブ講義実施!】
②先取「記述式」講座【全8回・約100分/回】
不動産登記法(8回)



【教室(ライブ)・教室収録講義】
 待望のライブ講義実施!学習初期から初歩的な記述式問題に取り組む「先取りアウトプット講座」です。科目を不動産登記法に限定し、司法書士試験特有の「記述式」問題の概要をつかみます。

【教室ライブ講義へ行こう!】
 先取り記述式講座は、どの学習メディアの方でも教室ライブ講義へ自由に出席できます。竹下講師の迫力のライブ講義を体感しましょう!

大幅割引 新竹下合格システム限定
答練追加 申込割引
 ベーシック本科生A・Bをお申込みの方は、答練・模試を組み合わせ合わせた商品(本科生・パック)を大幅割引でお申込みいただけます。学習進度に応じて後から答練・模試を選んで申込みできるので、無理なくアウトプットに取り組みます!

【eボード・スタジオ収録講義】
 ブリッジ講座全ての講義・解説をeボード・スタジオ収録講義とすることで1講義あたりの時間を短縮しました。当講座は記述式を本格的に学ぶ講座です。「理論編」で択一式の知識を記述式化する具体的思考方法を実践とともに学びます。「実戦編」で本試験レベルの記述式問題を解いて実戦力を身につけます。

講義形式 + 演習⇒解説講義
④ブリッジ講座
【理論編】【全35回・70分/回】
 不動産登記法(19回)、商業登記法(16回)
【実戦編解説】【全46問】
 不動産登記法(27問)、商業登記法(19問)
 ※「実戦編解説」は問題の解説を収録したものとなります。問題をご自身で解いた後に該当問題の解説をご受講ください。



【教室(ライブ)・教室収録講義】
 最新本試験から8年分の過去問を題材として2020年度本試験の出題予測と対策を行っていきます。

講義形式
⑤過去問分析講座
【全40回・180分/回】
 民法(財産法/物権、債権等)、不動産登記法、商法・商業登記法、マイナー科目・民法(身分法/親族・相続)、記述式
 ※当講座では2012年~2019年の本試験問題を取扱います。



【教室ライブ講義へ行こう!】
 過去問分析講座は、どの学習メディアの方でも教室ライブ講義へ自由に出席できます。竹下講師の迫力のライブ講義を体感しましょう!

コース名	①司法書士試験のための法学入門	②先取り「記述式」講座	③基礎・実力養成講座	④ブリッジ講座	⑤過去問分析講座
ベーシック本科生A	○	○	○	○	○
ベーシック本科生B	○	—	○	○	○

2020年度 司法書士試験最終合格発表
 2020年度 司法書士試験合格発表
 2020年度 司法書士筆記試験 ※口述試験は筆記試験合格者が対象
 口述模試 ↓ 2020年度 司法書士口述試験

※教室講座でご受講の場合も「過去問分析講座」「先取り記述式講座」以外の講義は個別DVDにてご受講いただけます。また、教室講座・DVD講座でご受講の場合も「ブリッジ講座(実戦編解説)」に限りWebにてご受講いただけます。※上記カリキュラム図はベーシック本科生Aの10月学習スタートの実施イメージです。※答練・模試はオプション(別料金)となります。

★ご注意ください 教室講座をお申込みの方は、「Webフォロー」「音声DLフォロー」の対象外です。教室でのライブ講義(過去問分析講座、先取り記述式講座)を欠席した場合、P22記載の「個別DVD振替フォロー」を指定の回数に限りご利用いただけます。